



証券コード：2220



第61期 株主通信

中間 2017年4月1日～2017年9月30日

- 1 亀田町農産加工農業協同組合時代の事務所
- 2 1960年代中頃の製造風景
- 3 研究室風景
- 4 旧 本社ビル(1972年)
- 5 現 本社ビル



株主の皆様へ

平素より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、当社連結子会社であるTHAI KAMEDA CO.,LTD.における不適切な会計処理に関して、株主の皆様にはご迷惑とご心配をおかけしましたこと、深くお詫び申し上げます。今後は、全社一丸となって信頼の回復に努めてまいります。

当上半期の当社を取り巻く事業環境は、個人消費には持ち直しの動きが見られるものの、国産米価格の上昇等、依然厳しい状況が続いております。このような状況のもと、当グループは、中期経営計画で目指すべき姿として掲げた「グローバル・フード・カンパニー」の実現に向けて、更なるブランドの強化と企業価値の向上に努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後も一層のご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

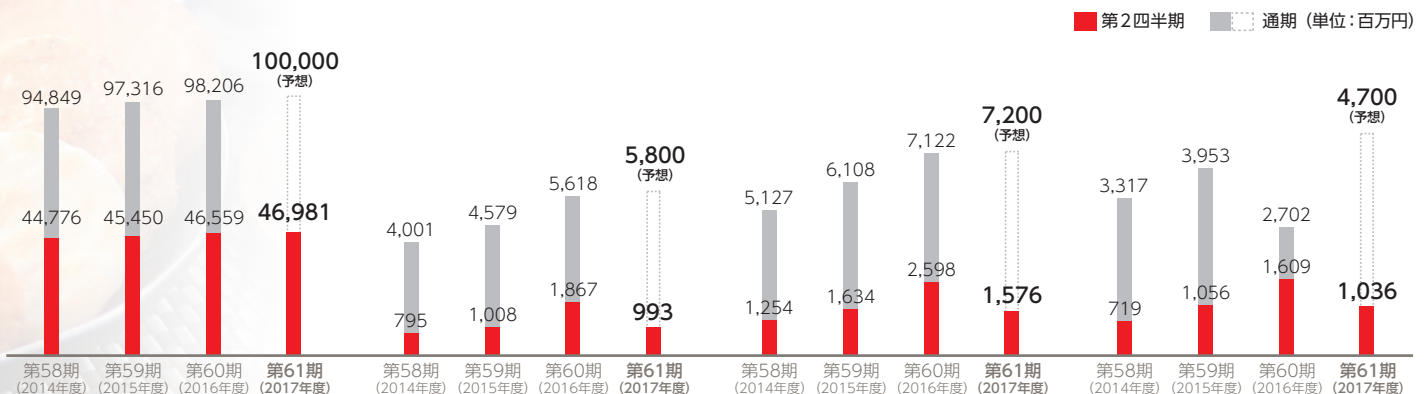


代表取締役会長 CEO
田中通泰

代表取締役社長 COO
佐藤 勇

連結業績ハイライト(第2四半期)

売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 四半期純利益
46,981百万円 前年同期比0.9%増	993百万円 前年同期比46.8%減	1,576百万円 前年同期比39.3%減	1,036百万円 前年同期比35.6%減



亀田製菓グループの2017年度上半期の連結業績は、前年同期に比べ増収減益となりました

当グループは、中期経営計画で目指すべき姿として掲げた「グローバル・フード・カンパニー」の実現に向けて、海外事業と新規事業を中心とした「成長の加速」、国内米菓事業のブランド集約及び原価改善などによる「構造改革」、そしてこれらの取り組みを支える「経営基盤の強化」の3つを戦略の柱とし、さらなるブランドの強化と企業価値の向上に努めております。

2017年度上半期においては、国内米菓事業では、主力ブランドに経営資源を集中投下し、積極的な販売促進活動を展開いたしました。また、お客様の健康志向の高まりを受け、減塩や糖質を抑えた商品ラインアップの拡充を図りました。加えて、eコマースへの取り組み強化により、新たな需要の創造を目指しました。

海外事業については、米国子会社が記録的大雨による近隣ダム決壊危機を受けた避難命令により、操業停止を余儀なくされた結果、売上高は前年同期を下回りました。

新規事業については、長期保存食における前年の一時的需要の反動減はあるものの、食料の備蓄需要は安定的に推移しており、商品ラインアップの拡充を図ることで需要喚起に取り組みました。

以上の結果、売上高は46,981百万円(前年同期比0.9%増)となりました。

利益については、国内米菓の製品アイテム数の適正化による生産の効率化や各種費用の効率的支出に努めたものの、主原料である国産米価格やエネルギーコストが上昇したことや新商品等の拡販に伴う販売促進費の増加に加え、米国子会社において気象要因による操業停止を余儀なくされた結果、営業利益は993百万円(前年同期比46.8%減)となりました。

主力11ブランド



主力4ブランド



健康志向の高まりへの対応



eコマースへの対応

「Amazon Dash Button」に参加
(アマゾンダッシュボタン)



亀田製菓グループの中期経営計画〔2015年度～2017年度〕

中期経営計画最終年度となる2017年度の通期目標は、売上高1,000億円、営業利益70億円です。本中期経営計画の3年間は、「グローバル・フード・カンパニー」の実現に向けた道筋を盤石なものとする重要期間です。3つの戦略をさらにスピードを上げて実行し、本中期経営計画達成に向け、全社一丸となって取り組んでまいります。

グローバル・フード・カンパニーへ向けた改革1



グローバル・フード・カンパニーへ向けた改革2

- 世界米菓市場で名実ともにリーディングカンパニーとなる(海外売上高比率 30%)
- 信頼のブランド、和を代表するブランド

数値目標

	2014年度 (実績)	2015年度 (実績)	2016年度 (実績)	2017年度 (目標)	▶▶▶	2020年度 (目標)
売上高	948億円	973億円	982億円	1,000億円	▶▶▶	1,500億円
海外売上高比率	6.5%	7.6%	7.7%	8.9%	▶▶▶	30.0%
営業利益	40億円	45億円	56億円	70億円	▶▶▶	150億円
売上高営業利益率	4.2%	4.7%	5.7%	7.0%	▶▶▶	10.0%
自己資本当期純利益率 (ROE)	8.3%	9.2%	6.2%	10.0%	▶▶▶	10.0%以上

亀田製菓はおかげ様で設立60周年を迎えました



亀田のお菓子総選挙

2017年4月～6月にかけて、亀田製菓商品の人気No.1を決める亀田のお菓子総選挙を実施しました。

35万通の投票をいただき、2008年に発売した「技のこだ割り」が栄える1位の座に輝きました。



カメダノバザール開催

設立60周年を記念し、東京駅八重洲口側に広がる商業施設「東京駅一番街」にて、当社の商品やブランドをお客様に体験していただける「カメダノバザール」を2017年8月18日～8月31日の期間限定で開催いたしました。

「カメダノバザール」でしか味わうことのできない「ハッピーターンスノーアイス」や「亀田の柿の種」の復刻版パッケージ商品等を販売し、ご好評をいただきました。



限定販売！ハッピーターンスノーアイス



亀田製菓の取り組み

えるぼし認定

「女性活躍推進法」に基づく優良企業の認定マーク「えるぼし」の認定を取得しました。当社は、2015年1月に女性活躍推進担当を設置し、グローバル市場で勝ち抜くための経営戦略としてさらなる女性活躍を推進することといたしました。今後も女性従業員が能力を最大限に発揮できる環境作りに取り組みます。



FSSC22000 全工場取得

2014年11月の亀田工場(工業団地)に続き、2017年4月13日に食品の安全に関する国際規格である「FSSC22000」を亀田工場(元町)、水原工場、白根工場の3工場において認証取得を完了しました。

新潟大学との包括連携協定締結

当社は、国立大学法人新潟大学と米関連機能性素材の高付加価値化を図り、未来顧客のQOL^{*}向上と今後の超高齢化社会への貢献を目指して、2017年5月29日に包括連携協定を締結しました。米菓事業と併せて、お米、医療食、米由来の植物性乳酸菌分野の研究開発に取り組んでいます。

^{*}クオリティ・オブ・ライフ(Quality of Life)の略。病気を治療することだけでなく、前向きな気持ちで日々を暮らしていけるよう、生活の質を高めることを指す。





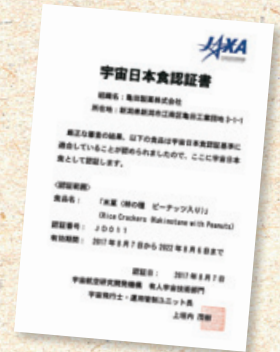
「第3回JSH減塩食品アワード」で金賞を受賞！

「減塩 亀田の柿の種」が、日本高血圧学会の減塩委員会が主催する「第3回JSH減塩食品アワード」で金賞を受賞いたしました。「JSH減塩食品アワード」は減塩化の推進に優れた成果を挙げた製品に授与されており、「菓子」での金賞受賞は「減塩 亀田の柿の種」が初となります。



「亀田の柿の種」が宇宙日本食に！

「亀田の柿の種」が宇宙日本食「米菓(柿の種ピーナッツ入り)」としてJAXA(宇宙航空研究開発機構)から認証を受けました。宇宙日本食とは、国際宇宙ステーションに長期滞在を予定している日本の宇宙飛行士に、日本食の味と食感を楽しんでもらうことで仕事の効率維持や向上につながることを目的とした宇宙食です。



亀田製菓グループの紹介

尾西食品株式会社

水やお湯を入れるだけでにぎらずにできる「おにぎり」を発売

当社の子会社である尾西食品株式会社が水やお湯を入れるだけでにぎらずにできる「おにぎり」を発売しました。賞味期限は5年で「アウトドア」や「旅行」、「備蓄」や「携行食」などさまざまな場面でご活用いただけます。



とよす株式会社

かきたねキッチンとサンリオキャラクターがコラボ

2017年4月、当社の子会社である、とよす株式会社の柿の種専門店「かきたねキッチン」がサンリオのキャラクターとコラボした商品を期間限定で発売しました。



DAAWAT KAMEDA (INDIA) PRIVATE LIMITED (インド)

2017年5月 合併会社設立

2017年5月にインドの大手食品企業であるLT Foods Limitedと共同でインド市場に合わせた米菓の製造及び販売を行う合併会社を設立しました。



Mary's Gone Crackers, Inc. (アメリカ)

オートメーション化を進めるため、新工場へ移転

当社の子会社であるMary's Gone Crackers, Inc. は、オーガニック、グルテン・フリーのプレミアムクラッカーブランドとして、北米事業の拡大に取り組んでいます。生産能力の増強、オートメーション化による収益性の向上を図るため、ネバダ州に新工場を設立し2017年4月より生産を開始しました。





■ 会社概要

商号 亀田製菓株式会社
 設立 1957年8月26日
 資本金 19億4,613万円
 従業員数 1,581名 (連結 3,360名)

グループ会社

連結子会社 11社

国内7社 アジカル株式会社
 とよす株式会社
 株式会社日新製菓
 尾西食品株式会社
 新潟輸送株式会社
 亀田トランスポート株式会社
 株式会社エヌ.エイ.エス

海外4社 青島亀田食品有限公司(中国)
 THAI KAMEDA CO., LTD. (タイ)
 KAMEDA USA, INC. (アメリカ)
 Mary's Gone Crackers, Inc. (アメリカ)

持分法適用関連会社 3社

海外 TH FOODS, INC. (アメリカ)
 THIEN HA KAMEDA, JSC. (ベトナム)
 DAAWAT KAMEDA (INDIA) PRIVATE LIMITED (インド)

■ 役員

代表取締役会長CEO 田中 通 泰
 代表取締役社長COO 佐藤 勇
 取締役 古泉 直子
 取締役(独立社外) 坂本 正元
 取締役(独立社外) 関 誠夫
 取締役(独立社外) 堤 殷
 取締役(独立社外) 前田 仁
 取締役(独立社外) Mackenzie Donald Clugston
 常勤監査役 荒木 徹
 常勤監査役 近藤 三千哉
 監査役(社外) 矢澤 健一
 監査役(独立社外) 湯原 隆男

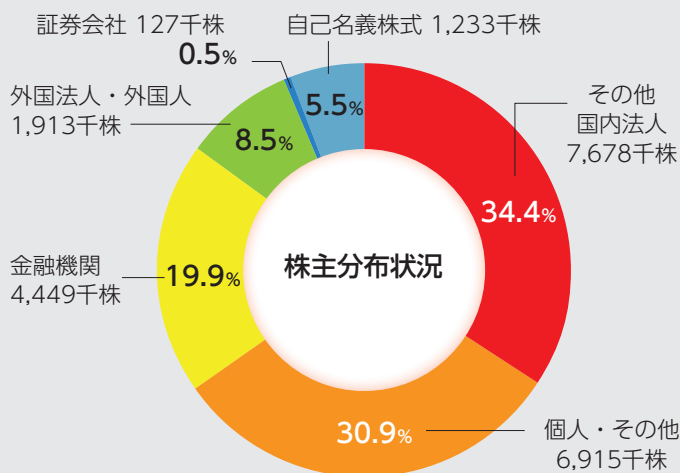
■ 株式の状況

発行可能株式総数 59,251,000株
 発行済株式の総数 22,318,650株
 株主数 12,798名

大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社エイケイ	2,102	9.96
KAMEDA共栄会	1,936	9.18
株式会社第四銀行	1,039	4.92
株式会社みずほ銀行	762	3.61
亀田製菓従業員持株会	529	2.50
株式会社原信	414	1.96
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE HCR00	392	1.86
キッコーマン株式会社	347	1.64
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	333	1.57
第四リース株式会社	325	1.54

(注) 1.当社は自己株式1,233,934株を保有していますが、上記大株主からは除いております。
 2.持株比率は自己株式を控除して計算しております。



株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
 定時株主総会 6月開催
 剰余金の配当基準日 3月31日 (中間配当を行う場合は9月30日)
 単元株式数 100株
 株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
 みずほ信託銀行株式会社
 公告の方法 電子公告
 公告アドレス：
<https://www.kamedaseika.co.jp/koukoku/index.html>
 証券コード 2220 (東証1部)

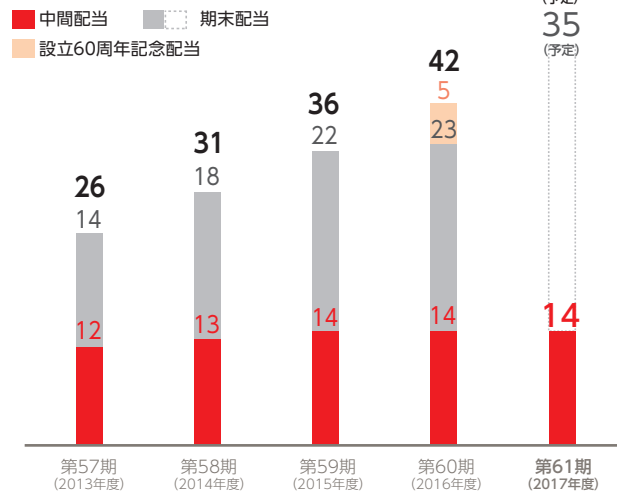
	証券口座にて株式を管理されている株主様	証券会社とのお取引がない株主様(特別口座の場合)
郵送物送付先	お取引の証券会社になります。	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行証券代行部
電話お問い合わせ先		フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く) 9:00~17:00
お取扱窓口		みずほ証券 及び みずほ信託銀行
未払配当金の支払	みずほ信託銀行 及び みずほ銀行 (みずほ証券では取次のみとなります)	

特別口座の単元未満株式(1~99株)の買取について

買取請求は、お持ちの単元未満株式(1~99株)を当社へ売却することができる制度です。特別口座で買取請求を行う場合は、買取代金の振込口座などを記入した「単元未満株式買取請求取次依頼書」をご提出いただくこととなりますので、みずほ信託銀行証券代行部(0120-288-324)までお問い合わせください。

■ 配当金のご案内

1株当たりの配当金 (単位:円)



当社は、「グローバル・フード・カンパニー」の実現に向けた国内外での投資と株主に対する利益還元のバランスを考慮しながら、中期経営計画を実行し収益の拡大を図り、利益配分を安定的に拡大することを目指してまいります。また当社は、中間配当と期末配当の年2回の剰余金の配当を行うことを基本方針としております。

2017年度 1株当たりの配当金 **49円(予定)**

中間配当金 **14円**

期末配当金 **35円(予定)**

■ 株主様へのご優待

贈呈対象 毎年9月30日現在の100株以上ご所有の株主様に、当グループ製品の詰め合わせを贈呈させていただきます。

贈呈時期 12月中旬頃

100～999株をご所有の株主様

1,000円相当の詰め合わせ



1,000株以上をご所有の株主様

3,000円相当の詰め合わせ



画像は詰め合わせ製品例です

亀田製菓のIRサイトのご案内

IR情報やプレスリリースなど、最新の情報をご覧ください。ぜひアクセスしてください。



トップページ

企業情報

企業情報を選んでメニューを表示



IR情報をクリック



IRページ

亀田製菓株式会社

〒950-0198 新潟県新潟市江南区亀田工業団地三丁目1番1号

電話 025-382-2111 (代表)

<https://www.kamedaseika.co.jp/>